第９９号
２０２０年７月

風

発　行
群馬県生協連女性協議会
群馬県前橋市大手町３－１９－３
『風』はホームページでもご覧いただけます
https://gunma-ccu.jp/
Eメール:post@gunma-ccu.jp

女性協第２７回定期総会を開催しました　6月16日(火)
書面によりすべての議案が賛成多数で採択されました

第２７回群馬県生協連女性協議会定期総会が、６月１６日(火)１０時より、前橋市の生涯学習センターで開催されました。今年度は新型コロナウィルスの影響で、県からの感染防止対策の要請もあり、新旧運営委員と事務局のみの参加となりました。

女性協議会新旧運営委員と県連中村会長

女屋美由紀会長が、代議員もオブザーバーもいない異例の開催であることや、各種行事の中止によって女性協離れを懸念しているとの挨拶をしました。生協連の中村隆夫会長は、縮小になって残念だが今回の総会は以前のようには開催できない、コロナの影響による弱者へのしわ寄せを心配している、社会や会社の取り組みが変わり、男性の意識変革も求められていると挨拶しました。

本年は来賓としての出席要請を行わず、群馬県生活こども部消費生活課長 戸塚洋子氏、群馬県ぐんま男女共同参画センター所長 石井富美代氏、ＪＡぐんま女性組織協議会会長 土屋玲子氏からメッセージをいただきました。

議事は吉田寿美子運営委員が議長として進行し、提出された５３名の書面決議書について事務局から説明を受けた後、第１号議案　２０１９年度活動報告及び活動費報告承認の件、第２号議案２０２０年度活動方針案及び活動費計画決定の件、第３号議案役員選任の件の賛成多数を確認しました。

最後に新旧運営委員と事務局員の自己紹介、田中新会長の挨拶を受け、約一時間の総会を終了しました。

（記事：副会長　藤原京子）

退任した運営委員からのメッセージ

＊（　　）内は、在任当時の会員生協役職名です。

運営委員を２年間、会長として２年間女性協議会に携わって参りました。
当協議会も設立２７年になり、長きに渡り地道な活動を続けております。
しかし残念ながら皆様への認知度が低いのが現実です。日本の人口を見た場合男女比率がほぼ半数にもかかわらず多岐に渡る場面での男女共同参画の運営比率は半数にはほど遠く日本は大変遅れています。私自身四年間かけて運営委員の皆様方と学び論議を重ねて参りましたが、まだまだ十分とは言えません。
今後も問題提議を発信してもらいたいと思います。昨今のコロナ禍で、思うように活動ができない現実はあるものの、また新しい体制の下できる活動を進めて行ってくれる事を心から期待しております。組合員皆様のご協力もぜひ必要ですので今後とも女性協議会を支えてくださる事をお願いしたいと思います。会長としての二年間大変お世話になりありがとうございました。

元会長　女屋美由紀（コープぐんま理事）

たくさんの生協が一同に集まり、女性も社会の一員として進出していくためにはどんなことをしていけば良いのか、また、どのようなことを女性協議会から発信していけば男女関係なく働いていけるのかを考える良い機会となりました。
そして、会議では雰囲気がとてもよく発言する機会をたくさん与えて頂きました。
女性協議会に関わらせて頂いた一員として、今後も女性協議会の発展に貢献していきたいです。
たくさんの経験と勉強をさせて頂いたことに感謝いたします。ありがとうございました。

元運営委員　上野和泉
（パルシステム群馬理事）

女性協議会運営委員を２年させて頂きました。この期間、総会・交流会・バス視察など多くの方にご協力頂き感謝致します。
女性協議会では毎月、群馬県内の協同組合で活動されている方からの情報交換や社会での女性活躍の現状やＳＤＧｓなど一人ひとり不平等を感じることなく男女とわずに安心して幸せに暮らしいていける社会のあり方を男女共同参画の視点から話し合いを行い、運営委員になり沢山学習出来たことがありました。いろいろな方が豊かな暮らしが出来る様に多くのご意見を頂き、これからも群馬の活動が輝かしく発揮出来る場になるように活動して頂きたいと思います。お世話になり有り難うございました。

元運営委員　新井安子
（コープぐんま理事）

短い間でしたが組合員学習会や視察研修会等々、充実した１年間の活動をさせていただきました。普段はあまりお会いする事のない他生協の皆さんとの交流も有意義な時間でした。今後も機会があれば学習会等、参加させていただきたいと思います。大変お世話になりました。有り難うございました。

元運営委員　木村 好美
（生活クラブ生協理事）

男女共同参画…何もわからない私を、笑顔で温かく迎え入れて下さった運営委員のみなさん。そしてＳＤＧｓ等、多くの学びの場を与えて下さった会議。感謝の気持ちでいっぱいです。短い期間でしたが、本当にありがとうございました。

「生活協同組合」の絆で結ばれた同志が、よりよい未来をつくる発信源になることを期待しています。今後も益々のご活躍をお祈り申し上げます。

元運営委員　石田靖子
（北毛保健生協運営委員）

長い間、大変お世話になりました。

学習会、視察研修など多くのことを学び貴重な体験をさせていただきました。女性協議会での活動は、日々の生活や生き方などに新風を吹き込んでくれるものでした。

「男女共同参画を『広げる』では、まず家庭から」と実践して来ましたが、これからも地域の皆さんと力を合わせて健康で楽しくくらせる活動に取り組んでいきたいと思います。

他生協の役員さんと６年間活動できた事は私の大切な宝です。ありがとうございました。

元運営委員　甫仮文子（群馬中央医療生協）

2020～2021 年度運営委員のメッセージ

この度　第２７回定期総会におきまして会長に就任いたしました。

今年度はコロナ渦中での活動になり思うような活動ができないかもしれませんが、男女共同参画社会を軸として活躍している女性協の意義をしっかり理解し生協や生活の中で出来ることは何かを考え、活動していきたいと思います。

引き続き会員生協の皆さまや関わる人達が共に成長できるような活動を心掛けたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

会長　田中利恵子
（コープぐんま理事・県生協連副会長理事）

群馬中央医療生協の理事としてもまだ一期目の新米ですが、「風」をいつも興味深く読ませてきただいておりました。

今年度は、今までと違って制約が多いかもしれませんが、「男女共同参画とは何か」を文字ではなく、ぜひ「体感」で学習していきたいと願っています。

運営委員　中野真由里
（群馬中央医療生協理事）

前運営委員の高橋さんの自宅が近くだったことから、初代会長の根岸さんの時から、運転手を兼ねて総会や行事に参加していました。コロナウイルスで活動が制限されておりますが、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

自粛中はあまり外出せず、雨の合間に草取りや野菜の手入れをして、猫や数独で気分転換しています。

男女共同参画やＳＤＧｓと共に、地球の一員である動物の福祉と幸福にも目を向けられたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

副会長　藤原京子（利根保健生協理事）

子どもが生まれ１１年…我が子（２人の男子）が通う小学校は男女混合で名前順。あぁ…今はこうなんだ。時代（男子が先・女子が後の名前順）が変わったんだなぁと実感した出来事でした。そう言えば、私の３つ下の妹は中学で家庭技術が男女必修となってたなと思い出したり。そんな、学校教育が変わった世代が４０代となっている今。これからの男女共同参画について学んで、それを伝えて行けるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

運営委員　中島瑞恵
（生活クラブ生協理事）

今年度県連女性協議会の運営委員になりました。パルシステム群馬で理事をしております。理事の仕事もやっと今年で２年目になり、組合員活動等新しい分野での活動にも携わらせていただいているところです。女性協のお仕事は何もわからない＝フレッシュと前向きに捉え、お手伝いさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い致します。

運営委員　冨永みどり
（パルシステム群馬理事）

数年女性協議会の運営委員会にかかわっています。その活動の中で他生協との交流は、大変有意義でした。今後新しい運営委員の方と新たな学習、交流を進めていけたらと思います。

「男性・女性のこうあるべき、するべき姿」の考え、イメージに先入観を持たず、意識の改革を男女ともしていくことなのかと思います。まずは「男女共同参画は家庭から！」を進めていきましょう。　運営委員　吉田寿美子
（はるな生協理事）

今年度から運営委員としてお世話になります。

女性の立場や目線から男女共同参画が広がるよう学習会や交流会を通して学び取り組んでいきたいと思っております。

また、男性の目線からもこの男女共同参画を理解してもらえるよう、呼びかけていきたいと思っております。

よろしくお願いします。

運営委員　木樗千恵子
（コープぐんま理事）

今期より北毛保健生協を代表して参加させて頂く事になりました。宜しくお願い致します。コロナウイルスの影響で朝の連ドラも途中で中断となり、大正初期を描いた「はね駒」の再放送を見るようになりました。「女は口を出すな」「女のくせに」といったセリフが毎回出てきて、気分が悪くなりますが、まてまて、身の回りでもまだまだ時々聞くよなと思ったりもします。いろいろ教えて頂きながら勉強していきたいと思います。

運営委員　下田晶子（北毛保健生協理事）